

令和5年度 福島県立聴覚支援学校 経営・運営ビジョン



学校教育目標

- 1 言語力を高め、伝え合うことができる人
- 2 自ら学び続ける人
- 3 できることに気付き、進んで取り組む人
- 4 心豊かで健やかな人

学校経営方針・今年度の目標「学力・言語力、そして生きる力を育む」

- I-1 私たちは、本県特別支援教育の基本理念である「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進するため、関係機関と連携しながら、「個別の教育支援計画」を活用した誰一人取り残さない教育・支援体制の構築に努めるとともに、幼児児童生徒一人一人が自立し社会参加するための資質向上に努めます。
- I-2 私たちは、学習指導要領や「第7次福島県総合教育計画」、「令和5年度学校教育の指導の重点」に基づき、ICT活用による教育の質の向上に努めるとともに、一人一人の保有する聴覚を最大限に活用し、効果的な学習活動を展開するための授業改善を図り、学力の向上と豊かな心の育成に努めます。
- I-3 私たちは、「校長及び教員としての資質向上に関する指標【第2版】」を踏まえ、特別支援教育、特に聴覚障がい教育の専門性をより一層高め、一人一人の状態等に応じて、音声、文字、手話等のコミュニケーション手段を適切に活用し、言語力(言語活動を通して、言葉の意味を理解し主体的に思考する力)の育成や向上に努めます。
- II 私たちは、健康や安全に配慮した教育環境の整備に努め、事故やいじめを未然に防ぐとともに、不祥事の根絶や教職員の働き方改革などに取り組み、幼児児童生徒が安全で心身ともに健康で安心できる学校づくりに努めます。
- III 私たちは、医療や福祉等の関係機関と本分校の地域支援センターが連携し、地域において聴覚支援学校の専門性を活かした切れ目のない支援を行い、センター的機能の充実に努めます。

校長 西村 則昌

今年度の取り組み ●学習指導：主体的に思考する力の育成 ●生活指導：自ら考えて行動する力の育成

I-1 自立と社会参加に向けた

指導の充実

- 1 一人一人の自立と社会参加に向け、教育的ニーズや合理的配慮について、本人及び保護者との合意形成を図り、「個別の指導計画」を活用し、学習指導の充実を図り、進路実現に努めます。
(教務・進路)
- 2 個別の教育支援計画に基づき、進路指導の充実に努め、卒業生全員の進路決定を目指します。
(進路)
- 3 交流及び共同学習を充実させるため、保護者との懇談において説明し、幼児児童生徒の合理的配慮について、相手校との共通理解に努めます。
(教務・生徒指導)
- 4 自立に向けた生活習慣の形成を目指し、家庭と連携を図り、生徒の自主性を重んじ、一人一人の実態に応じた生活指導を行います。
(寄宿舎)

I-2 主体的に思考する力と

豊かな心の育成

- 1 一人一人の言語力を高め、主体的に思考し、自ら学ぶ力や情報活用能力を育成するとともに、協働的な学びをより充実させた授業づくりに努めます。
(研修・教育情報)
- 2 幼児児童生徒にとって魅力ある図書館運営を行い、読書活動を推進します。
(図書)
- 3 地域社会と協力し、奉仕活動やボランティア活動に積極的に取り組みます。
(生徒指導)
- 4 心身の健やかな成長と健康の保持増進を目指し、発達段階に応じた食生活の育成に努めるとともに、自ら健康を管理し、感染症などの予防対策に努めます。
(保健)

I-3 一人一人の実態を

踏まえた言語力の育成

- 1 幼児児童生徒が、多様なコミュニケーション手段を活用し、言語力と学力を高められるよう研修の充実を図ります。
(研修・自立セ)
- 2 聴覚補償や情報保障機器、日本語、手話や指文字等の適切な活用ができるよう教員の研修を行います。
(自立セ・研修)
- 3 ICTを活用するなどして、情報保障を充実させ、自立活動の指導と各教科等の指導を積極的に関連させ、授業の充実を図ります。
(自立セ・教科会)



II 安全で安心な学校づくり

- 1 生活指導を充実させ、自己判断・自己決定力を育て規範意識の向上を目指し、自己肯定感の醸成に努めます。
(生徒指導)
- 2 心の教育に努めるとともに、いじめ対策委員会を機能させ、いじめ防止に努めます。
(いじめ対策委・生徒指導)
- 3 校内外の安全点検を行い、安心安全な学校生活を確保するとともに、個人情報及び情報セキュリティの管理を徹底します。
(防災・教育情報・寄宿舎)
- 4 災害や犯罪の危険を予測し、防災・防犯教育や放射線教育を充実します。
(防災・生徒指導)
- 5 毎月コンプライアンスを確認し、不祥事根絶に努めます。
(服務倫理)

III センター的機能の充実

- 1 関係機関と連携し、地域の幼・保・学校等に在籍する聴覚障がいのある子どもたちに対して、専門性を活かした切れ目のない支援を行います。
(地域支援セ・自立セ)
- 2 乳幼児早期教育相談(みみちゃん教室)では、「個別の教育支援計画」の作成と活用を図り、乳幼児、保護者への支援を組織的にいきます。
(地域支援セ)
- 3 居住地の関係機関と連携し、校内の幼児児童生徒や保護者への支援を行います。
(地域支援セ)
- 4 聴覚障がいに関する研修会や学習会を開催し、聴覚障がい理解や支援のための情報を地域に発信します。
(研修・地域支援セ・自立セ)